

よ CCIいみず

THE IMIZU CHAMBER OF COMMERCE & INDUSTRY

2019 3



▲きらりカンパニー顕彰表彰式 大賞

株式会社寺島研磨工業
(左 寺島 実社長)

ルーキー賞

株式会社勇気の花
(右 魚 敬丈社長)

◀いみず塾

(2月7日 第14回目開催)

CONTENTS

p2~3 先月の事業 Pick up

- きらりカンパニー顕彰表彰式
- 射水市産学官金交流会
- 地域うまいもんマルシェ出店
- 人材確保セミナー
- 射水市産業振興研究会 ワーキンググループ

主な今月の動き

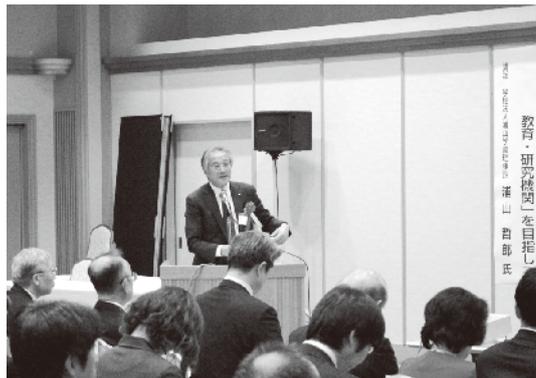
- 青年部だより
- 女性会だより

p4~5 SERIES

p6~7 インフォメーション

- 金融関係/主な公的金融制度の利率
- 高岡法人会からのお知らせ
- 検定試験のお知らせ
- 食彩しんみなど開催中
- プログラミング検定開始

p8 突撃! インタビュー



2/14 木

きらりカンパニー顕彰表彰式 産学官金交流会

第一イン新湊にて、射水産学官金交流会が開催されました。第一部では第8回射水市きらりカンパニー顕彰事業の表彰式と基調講演会が開催されました。射水市きらりカンパニー顕彰事業の表彰式では大賞に株式会社寺島研磨工業（製造業 寺島 実社長）、創業5年未満の企業が対象のルーキー賞に株式会社勇気の花（IT関連業 魚 敬丈社長）が表彰されました。株式会社寺島研磨工業は金属切断用のカットソーを

製造しており、自社技術の向上や、海外進出に積極的に取り組む姿勢が評価され、株式会社勇気の花は安定した経営状況と、時流にあった経営を展開している点が評価されました。基調講演では、「地学一体 地域課題解決拠点としての教育・研究機関を目指して」と題し、学校法人浦山学園の浦山哲郎氏が講演しました。浦山氏は自学の地域人材を育てる「USP（ウラヤマ・ソーシャル・プラットフォーム）」の取り組みを紹介し、「地域を支えるグローバルな人材の創出にむけて取り組みたい」と話しました。

第二部では、産学官金の関係者110名が参加し、情報交換会が開催されました。会場には支援機関、学校のパネル展示が行われ、参加者は興味深く見学していました。

2/5 火
~11 月

地域うまいもんマルシェ 出店

伴走型小規模事業者支援推進事業の一環として、東京・秋葉原の日本百貨店しょくひんかん内で日本商工会議所が主催する「全国から集まる!! 地域うまいもんマルシェ」に出展をしました。今回の目的は、一週間単位で催事スペースに出店することを通じ、会員事業者が販売する「地域で長く愛されているもの」や「地域資源を生かして地域ぐるみで開発された商品」の首都圏での販路開拓・拡大および射水市（新湊地区）のPRの機会として実施をしました。事業者自らが直接消費者に商品を販売し、声を聞くことができ今後の商品開発、販路開拓の参考となる機会となりました。引き続き、出展された事業所の支援を実施していきたいと思います。



〈会議所〉主な今月の動き

3/6	水	射水市雇用対策推進協議会 射水市合同企業説明会	3/14	木	正副会頭会議 本所青年部理事会
3/7	木	総務委員会	3/19	火	本所女性会役員会
3/7 3/8	木 金	射水市雇用対策推進協議会 いみず企業見学バスツアー	3/25	月	常議員会 通常議員総会 射水市商工協議会役員会

2/25日

人材確保セミナー すぐに辞めない人材を採る、育てる5つの秘策！



新湊中央文化会館研修室において、当所会員事業所における人材確保セミナーを開催しました。

講師にメンタルチャージI S C研究所(株) 代表取締役 岡本文宏氏をお招きし、人材確保の厳しい状況の中でも良い人材を確保するためのポイントや採用した人材のやる気を引き出し、定着率を広める方法について、事例を交えながら具体的に解説していました。

参加した会員からは、「人が辞めない「場」と「環境」の創り方を改めて再認識したセミナーであった」と感想を述べていました。



2/27水

射水市産業振興研究会 ワーキンググループ 産業施策のプレゼンテーション

本所で射水市産業振興研究会ワーキンググループ（主催：射水市商工協議会）の産業施策のプレゼンテーションを行いました。昨年度から開催している、射水市産業振興研究会では、官民が連携して、射水市の産業振興のために必要な施策を立案しています。プレゼンテーションでは4つのグループから、「いみずウォレット」「ジョブチャレいみず&創業支援策」「創業者支援のための地域密着型定期市『射水マルシェ』構想」「小学生が育てた地元産物を使用した学校給食の提供」の4つの施策の実行計画が発表されました。

本所で射水市産業振興研究会ワーキンググループ（主催：射水市商工協議会）の産業施策のプレゼンテーションを行いました。昨年度から開催している、射水市産業振興研究会では、官民が連携して、射水市の産業振興のために必要な施策を立案しています。プレゼンテーションでは4つのグループから、「いみずウォレット」「ジョブチャレいみず&創業支援策」「創業者支援のための地域密着型定期市『射水マルシェ』構想」「小学生が育てた地元産物を使用した学校給食の提供」の4つの施策の実行計画が発表されました。

青年部だより

2/2土

青年部 2月度特別定例会



青年部では講師に若鶴酒造株式会社 取締役 稲垣貴彦様をお呼びして、2月度特別例会 大人の遠足～北陸でただひとつのウイスキー蒸留所を訪ねよう～を行いました。前半は講師自ら三郎丸蒸留所内の説明をいただき、ウイスキー作りのこだわりについて熱く語っていただきました。後半は大正蔵内で講師例会を開催し国産ウイスキーの流れ、若鶴酒造の行ったクラウドファンディングの成功例、クラウドファンディングを行うときの注意点要点等わかりやすく説明いただきました。メンバーは講師の伝統あるものを守りながら、挑戦する姿勢に胸を打たれとても良い刺激となりました。

女性会だより



2/15金

新年会を開催し、会員相互の交流を深める

第一イン新湊において、女性会の新年会を開催しました。来賓に牧田会頭、米本専務理事にご臨席頂き、会員46名が出席し盛大に行いました。

開宴に先立ち、笹谷会長が日本舞踊『ご祝儀長唄「鶴亀」』を披露。その後、昭和から平成、そして新しい元号と、時代の転換期であるこの年。私達女性会地域の女性リーダーとして、商工会議所女性会の果たすべき使命と役割を再認識し、これからも皆様方のお力をお借りし、諸事業を行いたいと挨拶。牧田会頭の来賓挨拶・米本専務理事の乾杯の発声後、コース料理を堪能しゲーム、大抽選会等を行い、能登顧問の中締めで大宴会を閉じました。

◆人事のお知らせ◆ 退職 経営支援課 主事 杉谷 尚人（平成31年2月20日付）

人のため自然派給食を展開する セントラルフーズ

人を大切にする経営学会

会長 坂本 光司

岡山駅から車で15分ほど走った場所に2階建ての美しい建物がある。ここが、2018年春に完成した「株式会社セントラルフーズ」の新社屋である。1階はオープンキッチンと70人ほどが座れるレストラン、2階は事務室とパーティーやセミナーなどの用途で約100人収容できるイベントホールとなっている。

同社の現在の主事業は、幼稚園や保育園・小学校などの学校給食、市役所や会社の社内食堂の運営受託、そして、おせちやお弁当の製造販売である。

創業は、今から17年前の02年、現社長の秋山裕一氏が立ち上げた。きっかけは祖父が創業したすし店だった。その後始めた弁当屋を幼少のころから手伝っていたことがきっかけになり、29歳のときに本格的にその弁当屋を引き継ぐ形でスタートした。

秋山社長は祖父の苦勞を目の当たりにしていたことで、他社との差別化をしなければ生きていけないと考え、二つの差別化経営を実践していった。

一つは、保育園や幼稚園を主たるターゲットとした給食の請負サービスであり、もう一つは「食の安全・安心と自然のおいしさの両立」をテーマにした自然派給食の提案である。

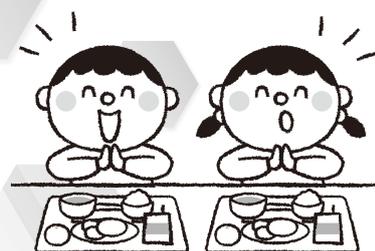
例えば、調味料は無添加、野菜は国産中心、米は岡山県鏡野町を流れる吉井川の源流でつくられた地元のもの。また主食の玄米に付くおかずも、ひじき煮、カボチャ煮、みそ汁といったおばあちゃんの手料理である。そして加えていうと、農産品は同社の社長をはじめとする全ス

タッフが農家の田畑を訪問し、手分けして一緒にいいものを届けようと精を出してつくっている。

こうした誠実な経営姿勢が次第に地域社会に評価されて、今や幼稚園や保育園・学校のみならず、市役所や多くの企業の社員食堂の運営を受託するまでに至った。近年では地域社会からの要望も強く、介護施設の食堂の運営を受託する。また、岡山県内が中心であった事業だが、このうわさを聞きつけた県外企業からの要請も多く、今では東京都内の保育園や幼稚園の給食の受託も行っている。

こうしたことができるのも、この間一貫して社員と家族を重視した経営をぶれずに行ってきたからである。現在ではパート・アルバイトを含め、スタッフ数は250人（うち栄養士（管理栄養士含む）が25人、調理師が50人）にまで成長発展している。

同社の経営理念は「私たちは『食』の持つ力を追求し、夢が広がるおいしさを創造します。食の力で世界の人々を幸せにする」であり、これまで培ったノウハウと人脈を生かし、新たにレストラン事業が動き出している。



インスタで使い捨てにされない 観光地の条件を考える

日経BP総研マーケティング戦略研究所
上席研究員 渡辺 和博

全国各地の観光地や名所旧跡などが話題になるとき、「インスタ映え」が最近のキーワードになっています。見栄えのするスポットで撮った写真が写真投稿SNSであるインスタグラムなどに載ることで広く話題になり、観光客がどっと訪れるというものです。インスタグラムがはやり始めて3年ほどになりますが、この傾向はすっかり定着しました。

その場所を訪れた人が自発的に周りに発信してくれるため、認知度を高めるにはとてもありがたい傾向です。ところが、地域のことを持続的に応援してくれるファンを増やすという視点で見ると、人気スポットになったといっても危うさをはらんでいると私は思います。

インスタ映えを求める観光客が次に求めるのは、さらにインスタ映えする別のスポットです。インスタ映えする観光スポットの最大の価値は、文字通り「絵になる」ことです。観光客は写真が撮ればそれだけで達成感があります。一度訪れた観光地を気に入ってリピーターになるには、別の要素が必要だと思います。

分かりやすく言えば「訪れるたびに新しい発見がある場所」というのが理想です。もちろん地域資源には限りがありますから、次から次へと新しいスポットを訪問者に紹介していくのには限りがあります。場所に限りがあるなら、次々と提供できる「新しい発見」とは何でしょう。

私は訪れる人自身が成長したり学んだりするための、変化や刺激を与えてくれる経験が大事

な要素だと考えています。例えば、農作物の収穫体験で感動した人は、次のシーズンもできればまた訪れたいと考えます。同じ体験でも繰り返して訪れていると、農作物や自然風土に関する知識や見方も深く広く変化していきます。自然にはまったく同じ状況というものがないため、体験を重ねるだけ得るものがあります。学びや成長とは、単に子どもやファミリーにとって役立つものという捉え方ではありません。地域の復興支援ボランティア活動なども、参加した人には大きな学びがあるようです。

観光地の魅力をどう設計してファンをつかっていくかという課題に対して、これまではその地域の「食」や「自然環境」「名所旧跡」などの情報をいかにPRするかが施策の中心でした。消費者が求める価値は「モノからコト」に向かっています。これからの観光開発では一度訪ねて満足する消費されるだけの観光地と、繰り返し訪問したくなる場所の違いをさまざまな角度から考えていく必要があると思います。体験型観光が期待されるのはこうした要素があるからです。

中でも農業や水産業など自然を相手にする第1次産業に今後の観光開発の鍵があると私は考えています。そればかりでなく、実はこうした視点は、サービス業や店舗などについても当てはまります。いつも学びと発見があるお店には良質のリピーター（常連さん）が育っていくからです。

インフォメーション

金融関係

◆主な公的融資制度の利率◆

(平成31年3月1日現在)

資金名		利率(年)
日本政策金融公庫 (国民生活事業)	マル経融資	1.11%
	普通貸付	1.16~2.65%
富山県	小口事業資金	1.80%以内
射水市	中小企業振興資金	1.80%以内

◆日本政策金融公庫 定例相談会◆

【相談会場】 射水商工会議所 1階相談室

アドバイザー等	開催日時
高岡支店国民生活事業 ●小口の事業資金融資 ●創業支援・地域活性化支援 ●国の教育ローン、恩給・共済年金等を担保とする融資	随時受付中
富山支店中小企業事業 ●中小企業への長期事業資金の融資 ●国の中小企業政策に基づいた支援	

◎ご利用の方は、事前に本所 (TEL.84-5110) までご予約をお願いします。

雇用管理研修会

日時 平成31年 4月18日(木)
14:00~16:00

場所 富山県高岡文化ホール 多目的小ホール

演題 「未定」

講師 ●みやもと社会保険労務士事務所 宮本 敦子氏
●独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構担当者

入場料 無料
(事前に必ず電話にて申込みをお願いします)

公益社団法人 高岡法人会

申込・問合せ先 TEL.23-8855 FAX.26-1216



検定試験のお知らせ

平成31年度試験施行日

	級	回数	試験日	受付期間	受験料
簿記	1~3級	第152回	6月9日(日)	4月1日(月)~5月17日(金)	1級 7,710円
		第153回	11月17日(日)	9月9日(月)~10月25日(金)	2級 4,630円
	2、3級	第154回	2月23日(日)	12月16日(月)~1月24日(金)	3級 2,800円
珠算	1~3級	第216回	6月23日(日)	4月15日(月)~5月23日(木)	1級 2,300円
		第217回	10月27日(日)	8月19日(月)~9月26日(木)	2級 1,700円
		第218回	2月9日(日)	12月2日(月)~1月9日(木)	3級 1,500円
プログラミング	ENTRY	随時	※月曜日から金曜日(祝祭日除く)の10:00~19:00までの間で受験者の希望に添えるよう調整のうえ、随時受験日時を決定します。		3,240円

※受験料は2019年10月より改定されます。

3/1(金)
~17日

食彩しんみなと 開催中!!

限定コラボ!

食彩しんみなと いみずサクラマス

27回目の食彩しんみなとは各飲食店の食彩限定メニューに
いみずサクラマス料理を1~2品提供!!

また、お店でもらえるアンケートはがきを記入していただくと抽選で
各飲食店限定お食事券5,000円分が54名様 (参加飲食店18店舗×3名様)
または新湊特産品が40名様に当たります!!



3月17日まで残りわずか! ご予約はお早めに!



参加店一覧 (敬称略)

飲食店 (17店舗) 石松寿司、秀鮨、清寿し、江戸一、浪花鮨、すし処明香井、割烹翁
割烹かわぐち、居酒屋さけ・さかな海一、たけ志、割烹松山、レストランSazana
第一イン新湊「潮騒」、cafe 7luck、レストラン登汐、レストラン松木、道の駅新湊

特売品販売店 (3店舗) (有)片口屋、カモン食品館、(株)IMATO

※いみずサクラマスを使用したメニュー、アンケートはがきには限りがございますので無くなり次第終了とさせていただきます。

プログラミング検定 開始!

AI、IoTはじめ情報技術の普及・進化がもたらす4次産業革命により、大きく変わる世界を生き抜き主導するため、2020年度より小学校からプログラミング教育が必修化されます。将来的には、国民全員がプログラミングを学ぶ時代になるとも言われております。

日本商工会議所ではこのような状況に鑑み、プログラミング検定が創設されました。

本所においてもこの度、プログラミング検定を実施することとなりました。

なお、このプログラミング検定は、どなたでも受験できるネット検定会場として実施いたします。ぜひプログラミング検定に挑戦してみませんか。



随時で受験が可能

自身の学習スケジュールに合わせて受験ができます。

※射水商工会議所では、月曜日から金曜日(祝日除く)の10:00~19:00までの間で、なるべく受験者のご希望に沿えるよう調整のうえ随時受験日時を決定します。

合否結果がその場で判明

次の学習に向けたスタートをすぐに切れます。

ネット検定の
メリット

※試験施行日は
P6に掲載



社長の寺島 実さん

株式会社寺島研磨工業

射水市津幡江643

TEL.0766-82-1333

FAX.0766-82-1331

URL.<https://www.terashima-kenma.jp/>

01 株式会社寺島研磨工業

大賞を受賞した感想を聞かせてください。

新聞を見て、知人、友人、取引先など、たくさんの方から祝福のメッセージをいただきました。受賞したということは、これまでの会社の取り組みが評価された結果だと思っておりますので、大変ありがたく思っております。

現在どういった事業に取り組んでいますか？

弊社は主に自動車産業に使用される金属切断用チップソー（のこぎり）の製造・再研磨を行っています。創業当初は住宅関連の木材切断用刃物製造を主事業としていましたが、業績が住宅着工数に左右される上に、ロシアからの輸入原木（丸太）の関税増税により当地域の地場産業である製材業が縮小してきたことから、現分野へ進出しました。現在では、日本、アジア、東南アジア、ヨーロッパ、アメリカなどで弊社の製品が使われています。

今後の事業の展望をお聞かせください。

今まで以上に海外での取引を増やしたいと考えています。海外での取引を増やすためには、製品の性能・品質の向上が不可欠です。海外では日本製というネームバリューは絶大で、日本製＝最高品質というイメージを持たれています。そのため、日本製というだけで売れることもあります。これは、先人達が切磋琢磨して“Made in Japan”というブランドを築き上げた結果です。この名に恥じないように、世界一の品質を目指し、社員一丸となって取り組んでいきたいと考えております。

02 株式会社勇気の花

ルーキー賞を受賞した感想を聞かせてください。

新聞紙面に大きく取り上げられ、想像以上に大きな反響をいただいています。新聞記事を見たお客様からお問い合わせをいただき、新たな取引先も増えました。

現在どういった事業に取り組んでいますか？

ホームページの制作や、ネットワーク構築などのIT関連事業や、オフィス機器の販売・メンテナンスを行っています。弊社はIT分野のプロフェッショナル集団です。IT分野と一括りに言っても、多種多様な専門分野に分かれています。弊社では幅広い分野に対応できる人材がそろっていますので、ITに関連することであればどのような相談でも対応することが可能です。

今後の事業の展望をお聞かせください。

弊社では今年より、新たなサービスとして、企業様が持つ情報をインターネットを介してお預かりする「クラウドサービス」を始めます。多くの中小企業では、自社でのデータ管理が疎かになりがちですが、そういった面をサポートしていきたいと考えています。

AIやIoTの進化により、「人」「モノ」「情報」が簡単につながるようになった今だからこそ、弊社は人と人との「心のつながり」を大切にし、お客様との信頼構築に努め、「地域密着型サービスの提供」を目指して事業を展開してまいります。

ITに関することでお困りのことがありましたら、何なりとご連絡ください。



社長の魚 敬丈さん

株式会社勇気の花

射水市中央町17-1 2F

TEL.0766-84-5020

FAX.0766-84-5021

URL.<https://www.yuukinohana.co.jp/>